

令和元年度「とちぎ6次産業化実践塾」受講申し込み用紙

申し込み締切 令和元年9月11日(水)必着

1. 受講者情報

受講者氏名	(ふりがな)		
性別	男・女	生年月日	S・H 年 月 日生 (歳)
経営作目 作付面積	(主な経営作目名と作付面積を記入すること。畜産の場合は頭数も記入。)		
住所	〒		
連絡先	携帯番号： E-mail：		
インターンシップ 研修	11月28日(木) 観光・体験(グリーンツーリズム)	1月30日(木) 農産物加工実習(菓子)	
希望日に○を 付けて下さい。	1月21日(火) 生乳加工	1月30日(木) 農産物加工実習(惣菜)	

※応募の状況等により、ご希望に沿えない場合がございます。

2. 自らの経営において新たに取り組みたい内容や現在の取り組みを発展させたい内容を具体的に記入してください。

3. この実践塾を何でお知りになりましたか。

該当する□に✓を記入してください。

- サポートセンターからの案内、 県からの案内、
 公社ホームページ、 その他 ()

※本申し込みに関する個人情報は、本塾運営に係る業務以外の目的には使用致しません。



必要事項をご記入の上、お申し込みください。

FAXでの申し込み

FAX : 028-648-9517

郵送での申し込み

〒320-0047 栃木県宇都宮市一の沢2-2-13 とちぎアグリプラザ1階
 栃木6次産業化サポートセンター (公益財団法人栃木県農業振興公社)

農業の新たな可能性に挑戦!

令和元年度 **とちぎ6次産業化実践塾**

応募締切 **令和元年9月11日(水)必着**
受講生募集!
受講料 無料



主催：栃木県、公益財団法人栃木県農業振興公社 (栃木6次産業化サポートセンター)

※交通費、飲食代等は自己負担をお願いしています。

農業の6次産業化には、農業者が加工や販売などに関する専門知識や技術を習得し、優れた経営感覚を身に着けるとともに、様々な事業者との連携が求められています。

「とちぎ6次産業化実践塾」では、6次産業化に必要な分野の専門家による講義とインターンシップ研修を実施し、本県の6次産業化を担う人材を育成するとともに、受講者相互のネットワークづくりを推進します。

日程：令和元年9月26日(木)～令和2年2月21日(金)
 (講座全6回+インターンシップ研修(選択制))
対象者：これから6次産業化を目指す、または既に6次産業化を実践している農業者等
募集定員：20名程度 (先着順)

受講決定された方には、後日改めて通知を送付いたします。

塾長

株式会社ファーマーズ・フォレスト
 代表取締役社長
松本 謙 氏



中小企業診断士。道の駅うつのみやろまんちっく村や宇都宮ブランドアンテナショップ「宮カフェ」、東京ソラマチ内栃木県アンテナショップ「とちまるショップ」などの運営をはじめ、栃木県の地域商社として農産物直売や特産品の流通などの直営事業を幅広く展開。同時に農業と食、地域資源の総合プロデューサーとして、農業や地域活性化支援などのコンサルティングをはじめ、講演など全国的に活動中。

申し込み・問い合わせ

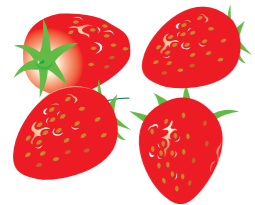
栃木6次産業化サポートセンター (公益財団法人栃木県農業振興公社) 担当：齋藤
 〒320-0047 栃木県宇都宮市一の沢2-2-13 とちぎアグリプラザ1階
 TEL 028-648-9515 FAX 028-648-9517

研修カリキュラム

※研修内容については状況に応じて変更する可能性があります。

▶▶ 講座 (全6回)

	日時	研修概要	講師等	会場
第1回	9月26日(木) 13:00~16:00	「6次産業化概論」 ・6次産業化実践のための心得や、経営戦略の視点を学びます。	(株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙	とちぎアグリプラザ 多目的研修室
		「6次産業 実践してみて分かったこと、感じたこと」① ・6次産業化実践者の実践しようと思った経緯や体験談、実践後の思いを聞くことにより、6次産業化のイメージをより具体的にします。	事例発表事業者： (株)加藤農園 (矢板市) 半田耕一 (日光市)	
第2回	10月17日(木) 13:00~16:00	「6次産業化商品の販売戦略」 ・ニーズの多彩化・細分化に対応した魅力ある商品づくりを、経営戦略の視点から学びます。	事業戦略構築研究所AX 代表 高木 響正	とちぎアグリプラザ 多目的研修室
第3回	11月7日(木) 13:00~16:00	「パッケージデザインとネーミングづくり」 ・商品開発において重要なパッケージデザインやネーミングの手法を、ワークショップを交えて学びます。	(株)文化メディアワークス 代表取締役 佐藤 正和	とちぎアグリプラザ 多目的研修室
第4回	12月12日(木) 13:00~16:00	「食品加工におけるHACCP制度」 ・2020年から施行されるHACCP制度について、6次産業化に取り組む際にどのような対応が必要なのかを学びます。	山本フードコンサルティング 事務所 代表 山本 克彦	とちぎアグリプラザ 多目的研修室
		「6次産業 実践してみて分かったこと、感じたこと」② ・6次産業化実践者の実践しようと思った経緯や体験談、実践後の思いを聞くことにより、6次産業化のイメージをより具体的にします。	事例発表事業者：(株)新日本農業	
第5回	1月9日(木) 13:00~16:00	「商談会を活用した販路拡大のポイント」 ・大手スーパーの商品部長等を経験された講師から商談会におけるFCPシートの重要性とその作成方法、商談会を活用した販路開拓の成功のポイントを学びます。	信州6次産業化プランナー 生稻 芳高	とちぎアグリプラザ 多目的研修室
第6回	2月21日(金) 13:00~16:00	「6次産業化を始めるにあたって」 ・実践塾の総まとめ。事業展開に必要な財務管理やマーケットの状況等を踏まえ、事業計画をどのように立案していくかを学びます。	(株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙	とちぎアグリプラザ 多目的研修室



▶▶ インターンシップ研修 (選択制)

	日時	研修概要	講師等	会場
IS①	11月28日(木) 13:00~16:00	【観光・体験】 ・観光や体験の分野での6次産業実践現場に行き、6次産業化(グリーンツーリズム)を肌で感じます。	(株)ファーム・アンド・ファーム・カンパニー 代表取締役 藤井 大介 (株)前田牧場	(株)前田牧場 【大田原市】
IS②	1月21日(火) 10:00~16:00	【生乳加工】 ・生乳加工(チーズ)の分野での6次産業実践事業者から、商品開発や加工についての思いや経験談、観光と連携した販売戦略を学びます。	(有)那須高原今牧場チーズ工房 畜産酪農研究センター	畜産酪農研究センター 【那須塩原市】
IS③	1月30日(木) 9:00~12:00	【農産物加工実習(菓子)】 ・加工機械を実際に使用し、農産物加工を体験します。	ホシザキ北関東(株)	ホシザキ北関東(株) 【宇都宮市】
IS④	1月30日(木) 13:00~16:00	【農産物加工実習(総菜)】 ・加工機械を実際に使用し、農産物加工を体験します。		

※インターンシップ研修は、現地集合現地解散です。

とちぎ6次産業化実践塾の特徴

6次産業化の実践者や専門家が、実際の体験や実例を基に、わかりやすく指導します。



6次産業化商品の加工体験など、より実践的に6次産業化を学ぶことが出来ます。

講座は、講義とグループワーク形式で実施し、受講生同士のつながりが生まれやすくなります。

